

◆アンケート調査結果について(令和7年度実施分・速報値)

1. 各アンケート調査の回答率

調査の種類	回答率	内訳
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	78.7%(前回:76.1%)	郵送:2,084件 WEB:276件
在宅介護実態調査	66.3%(前回:64.5%)	郵送:1,140件 WEB:186件 ※調査員調査を含む
介護保険事業者調査	59.0%(前回:55.3%)	WEB:237件 ※オンライン調査のみ

回答率は、いずれの調査も前回より増加しました。

2. 主な調査結果

【ニーズ調査】

(問1・③ 必須項目)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

回答	割合(%)	前回(%)
介護・介助は必要ない	86.8	86.4
何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	7.2	5.7
現在、何らかの介護を受けている	5.0	5.4
無回答	1.1	2.5

(問1・④ 必須項目)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

回答	割合(%)	前回(%)
大変苦しい	6.1	5.7
やや苦しい	23.6	21.7
ふつう	59.0	52.8
ややゆとりがある	8.8	9.4
大変ゆとりがある	1.5	1.1
無回答	1.0	9.3

・(問2・⑥ 必須項目)週に1回以上は外出していますか。

回答	割合(%)	前回(%)
ほとんど外出しない	4.8	5.3
週1回	10.9	8.6
週2~4回	43.1	42.3
週5回以上	40.2	41.3
無回答	0.9	2.5

(問4・⑧-1 市独自) 次の情報通信機器のうち日常生活でよく使用しているものはありますか。

回答	割合(%)	前回(%)
スマートフォン	66.1	52.0
携帯電話	29.0	39.7
固定電話	23.0	36.9
タブレット端末	8.1	9.5
パソコン	25.3	29.3
その他	0.8	1.3
使用していない	3.0	4.6
無回答	2.1	2.1

(問5・①-8 必須項目) 「収入のある仕事」にどのくらいの頻度で行っていますか。

回答	割合(%)	前回(%)
週4回以上	14.3	13.6
週2～3回	9.0	8.1
週1回	1.7	2.0
月1～3回	1.8	1.9
年に数回	2.0	1.7
参加していない	69.4	68.5
無回答	1.9	4.1

(問7・② 必須項目) あなたは、現在どの程度幸せですか

回答	割合(%)	前回(%)
0点	0.2	0.3
1点	0.4	0.4
2点	0.5	0.7
3点	2.2	2.3
4点	3.5	2.3
5点	16.0	16.2
6点	9.4	9.5
7点	17.8	15.7
8点	24.0	24.6
9点	10.8	10.6
10点	12.7	13.2
無回答	2.5	4.2

(点数の内訳)

回答	割合(%)	前回(%)
0点	0.2	0.3
1～3点	3.1	3.4
4～6点	28.9	27.9
7～9点	52.6	51.0
10点	12.7	13.2
無回答	2.5	4.2

(問7・⑥-1 市独自)現在あなたの耳の聞こえの状態はいかがですか。

回答	割合(%)	前回(%)
普通(問題なく聞き取れる)	77.8	77.0
普通の声がやっと聞き取れる	13.7	14.0
かなり大きな声なら何とか聞き取れる	5.0	4.9
ほとんど聞こえない	1.0	1.2
無回答	2.5	2.9

(問8・①-1 必須項目)あなた自身に認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。

回答	割合(%)	前回(%)
はい	11.4	10.6
いいえ	85.8	85.5
無回答	2.8	3.9

(問8・①-2 市独自)あなたが認知症になったら、どんな支援を期待しますか。(複数回答可)

回答	割合(%)	前回(%)
認知症や認知症介護に対する理解	47.5	50.6
あなたの話し相手	27.4	28.9
ご家族の話し相手	26.4	25.3
集まりの場への受け入れ、誘い	16.1	17.3
日常生活(買い物など)の手助け	43.1	40.8
ご家族が外出しているときの見守り・声かけ	24.6	23.2
利用できるサービスに関する説明	53.8	53.7
医療機関での相談	45.3	45.6
就労支援	2.5	2.8
その他	3.3	3.7
無回答	6.1	7.4

(問9・④-1 市独自)終活について、現在、不安に思うことはありますか。

回答	割合(%)
家財の整理・処分	33.6
緊急時における親族等への連絡方法	10.8
老後の資金・住まい	24.7
自分が受ける介護や医療	39.2
病院・高齢者施設等への入院・入所時の手続きや身元保証	22.2
不安に思っていることはない	14.9
何をしておくべきかわからない	21.1
その他	2.2
無回答	5.6

※令和7年度から調査開始

(問9・⑤-1 市独自)在宅医療について知っていますか。

回答	割合(%)
知っている	44.0
聞いたことはあるが具体的にはわからない	42.5
知らない	11.0
無回答	2.5
全体	100.0

※令和7年度から調査開始

(問9・⑤-2 市独自)将来、通院が困難になった時に、在宅医療を受ける選択肢があれば利用したいと思いませんか。

回答	割合(%)
利用したい	46.9
利用したくない(なるべく通院したい)	11.7
利用したくない(入院・施設入居を考える)	21.4
わからない	17.2
無回答	2.8
全体	100.0

※令和7年度から調査開始

【在宅介護実態調査】

(A 票 問2・② 必須項目)現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。

回答	割合(%)	前回(%)
入所・入居は検討していない	73.4	70.7
入所・入居を検討している	11.1	14.7
すでに入所・入居申し込みをしている	11.2	8.0
無回答	4.4	6.6

(A 票 問2・③ 必須項目)令和7年 10 月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。

回答	割合(%)	前回(%)
利用した	53.3	63.0
利用していない	43.7	34.1
無回答	3.0	2.9

(A 票 問4・②)在宅医療を利用していますか。

回答	割合(%)
現在利用している	11.2
以前利用していたことがある	3.2
利用したことはない	79.2
無回答	6.4
全体	100.0

※令和7年度から調査開始

(B 票 問1・② 必須項目)主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。

回答	割合(%)	前回(%)
20 歳未満	0.0	0.0
20 代	0.2	0.3
30 代	0.6	0.4
40 代	5.0	5.8
50 代	30.0	24.9
60 代	23.6	25.5
70 代	19.5	21.4
80 代以上	15.5	17.0
わからない	0.2	0.1
無回答	5.6	4.6

【介護保険事業者調査】

(問3・④) 市独自)事業所での ICT の推進について、その体制は整備できていますか。

回答	割合(%)	前回(%)
設備・人員ともに整備できている	19.4	27.9
設備は整っているが人員が不足している	18.6	18.3
人員は整っているが設備が不足している	19.0	18.3
設備・人員ともに整備できていない	43.0	32.7
無回答	0.0	2.9

(問3・⑩) 市独自)事業所での ICT の推進について、導入しているものを教えてください。

回答	割合(%)
ケアプランデータ連携システム	21.9
介護ロボット	1.7
タブレット端末	48.9
ペーパーレス化のためのシステム	33.8
その他	15.6
無回答	23.2

※令和7年度から調査開始

(問3・⑤) 市独自)市ではケア倶楽部で情報を発信していますが、どれくらいの頻度でケア倶楽部を閲覧していますか。

回答	割合(%)	前回(%)
毎日確認している	14.8	17.3
更新通知があったら確認する	52.3	59.6
週に一回程度	21.9	11.5
閲覧していない	7.6	7.7
その他	3.4	2.9
無回答	0.0	1.0

3. 今後の流れ

この結果をもとに委託業者により複合的な分析を行い、最終報告書を作成する予定です。

また、アンケート調査の結果は、令和 8 年度に策定する次期計画にて基礎資料として活用します。

令和7年度 保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金 (市町村分) の評価結果及び交付額について

1 制度の趣旨

介護保険者の機能強化に向け、高齢者の自立支援・重度化防止に関する市町村の取組みや、こうした市町村を支援する都道府県の取組みを推進するため、市町村及び都道府県の様々な取組みに関する評価指標を設定した上で、取組状況に応じて交付金が交付される。また、令和2年度からは新たに予防・健康づくりに資する取組に重点化した介護保険保険者努力支援交付金が創設され、生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業等に充当することができるようになりました。

【主な指標】

保険者機能強化推進交付金	介護保険保険者努力支援交付金
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画等によるPDCAサイクルの構築状況 ・ 介護給付の適正化の取組状況 ・ 介護人材確保の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防日常生活支援の取組状況 ・ 認知症総合支援の取組状況 ・ 在宅医療介護連携の取組状況

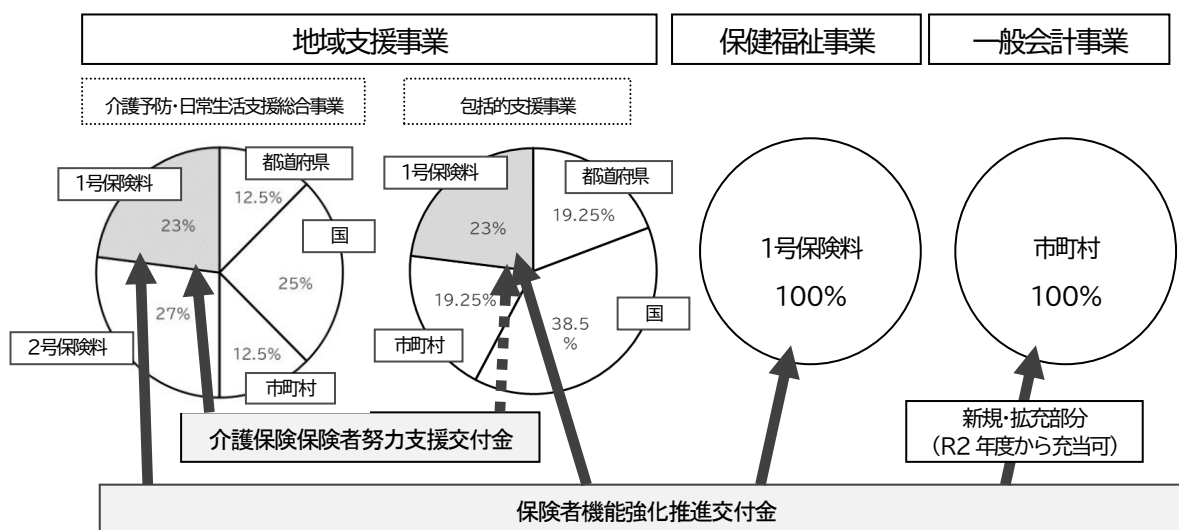
2 評価結果

全国1,741市町村のうち、384位でした。評価結果の詳細は以下の表のとおりです。

交付金名	交付金額	得点
保険者機能強化推進交付金	17,783千円	280点/400点 全国：249位/1741位
介護保険保険者努力支援交付金	33,699千円	231点/400点 全国：706位/1741位
合計	51,482千円	511点/800点 全国：384位/1741位

※令和7年度の詳細な評価結果は資料2-2を参照してください。

3 交付金の活用イメージ



4 令和7年度 保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金の使途 (充当予定額) について

(1) 保険者機能強化推進交付金

ア 交付金額 17,783千円

イ 充当先事業 一般介護予防のうち

介護予防普及啓発事業

地域リハビリテーション活動支援事業

地域介護予防活動支援事業 (重層化支援体制整備事業)

包括的支援・任意事業のうち

介護給付等費用適正化事業、高齢者自立支援等事業

充当事業名称	充当 (予定) 金額
介護予防普及啓発事業	1,298千円
地域リハビリテーション活動支援事業	2,951千円
地域介護予防活動支援事業	9,396千円
介護給付等費用適正化事業	3,611千円
高齢者自立支援等事業	527千円

(2) 介護保険保険者努力支援交付金

ア 交付金額 33,699千円

イ 充当先事業 包括的支援・任意事業のうち

包括的支援事業（重層化支援体制整備事業を含む）

在宅医療・介護連携推進事業

認知症施策総合推進事業

高齢者生活支援体制整備事業（重層化支援体制整備事業を含む）

充当事業名称	充当（予定）金額
包括的支援事業	1,325千円
在宅医療・介護連携推進事業	1,004千円
認知症施策総合推進事業	1,931千円
高齢者生活支援体制整備事業	29,439千円

◆保険者機能強化推進交付金の評価結果(令和7年度)

目標	指標の種類	項番	評価指標	配点	平均	得点
【目標Ⅰ】 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする	①体制・取組指標群	1	地域の介護保険事業の特徴	16	14.39	16
		2	事業計画の進捗状況	16	12.60	16
		3	施策の実施状況の把握・改善	16	12.91	16
		4	評価結果の活用	16	9.55	16
	②活動指標群	1	今年度の評価点	12	4.83	9
		2	後期高齢者と給付費の伸び率比較	12	4.79	3
		3	PFS委託事業数	12	0.34	0
【目標Ⅱ】 公正・公平な給付を行う体制を構築する	①体制・取組指標群	1	給付費適正化方策の策定状況	32	23.52	32
		2	給付費適正化事業の取組状況	36	23.82	36
	②活動指標群	1	ケアプラン点検の実施状況	16	6.40	8
		2	医療情報との突合の実施状況	16	11.67	16
【目標Ⅲ】 介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備を推進する	①体制・取組指標群	1	介護人材の確保・定着の取組状況	30	17.25	24
		2	庁内・庁外における連携体制	34	21.61	34
	②活動指標群	1	介護の仕事の魅力に関する研修の実施状況	12	1.77	3
		2	介護人材の定着・資質向上に関する研修の実施状況	12	2.05	3
		3	介護支援専門員に対する研修の実施状況	12	3.91	3
【目標Ⅳ】 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む	成果指標群	1	短期的な要介護度の変化(要介護1・2)	40	10.57	10
		2	長期的な要介護度の変化(要介護1・2)	20	8.00	10
		3	短期的な要介護度の変化(要介護3～5)	40	9.97	10
		4	長期的な要介護度の変化(要介護3～5)	20	8.00	10
		5	健康寿命延伸の状況	40	11.31	5
合計				400	219.00	280

◆介護保険保険者努力支援交付金の評価結果(令和7年度)

目標	指標の種類	項番	評価指標	配点	平均	得点
【目標Ⅰ】 介護予防/日常生活支援を推進する	①体制・取組指標群	1	データを活用した課題の把握	6	4.64	6
		2	アウトリーチ等の取組状況	9	5.77	8
		3	介護予防等と保健事業の一体的実施	7	5.82	7
		4	通いの場参加者の健康状態の把握・分析	7	5.13	7
		5	地域リハビリテーションの推進	7	4.28	7
		6	介護予防・生活支援の体制整備	9	5.91	9
		7	多様なサービスの活用推進	7	3.58	6
	②活動指標群	1	地域包括支援センター3職種の配置状況	4	1.60	0
		2	地域包括支援センター事業評価の達成状況	12	5.14	3
		3	個別事例の検討割合	4	1.61	1
		4	通いの場への参加率	8	3.21	2
		5	ポイント事業への参加率	4	1.13	1
		6	心身・認知機能維持・改善者の割合	4	1.22	4
		7	生活支援コーディネーター数	4	1.60	0
【目標Ⅱ】 認知症総合支援を推進する	①体制・取組指標群	1	認知症サポーター等を活用した地域支援体制の構築	25	14.01	10
		2	早期診断・早期対応の体制構築	19	14.88	19
		3	難聴高齢者の早期発見・早期介入	20	4.45	5
活動指標群	1	認知症サポーター数	12	4.80	3	
	2	認知症サポーターステップアップ講座修了者数	12	1.97	3	
	3	認知症地域支援推進員の業務の状況	12	6.40	9	
【目標Ⅲ】 在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する	①体制・取組指標群	1	在宅医療・介護連携に関する課題・対応策の検討	26	17.99	21
		2	在宅医療・介護連携の具体的取組状況	21	17.76	21
		3	医療・介護関係者間の情報共有	21	17.56	16
	②活動指標群	1	入退院支援の実施状況	16	6.41	2
		2	人生の最終段階における支援の実施状況	16	6.40	12
【目標Ⅳ】 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む	成果指標群	1	短期的な要介護度の変化(要介護1・2)	40	10.57	10
		2	長期的な要介護度の変化(要介護1・2)	20	8.00	10
		3	短期的な要介護度の変化(要介護3～5)	40	9.97	10
		4	長期的な要介護度の変化(要介護3～5)	20	8.00	10
		5	健康寿命延伸の状況	40	11.31	5
合計				400	215.74	231

◆茨木市総合保健福祉計画（第3次）中間見直しにおける審議会・分科会等のスケジュール（案）

令和8年2月26日 現在

年度	令和7年度←→令和8年度															令和9年						
	令和8年			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
	1月	2月	3月																			
時期	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
審議会			●第1回									●第1回									●第2回	
分科会	地域						●第1回					●第2回										
	高齢		●第3回			●第1回					●第2回	●第3回						●第4回				
	障害	●第2回			●第1回 6/24 14:00~			●第2回 ●第1回（専門部会） 8/19 14:00~ 8/19 15:30~			●第3回 ●第2回（専門部会） 10/14 14:00~ 10/14 15:30~	●第4回 11/11 14:00~										
	健康	●第2回			●第1回			●第2回			●第3回											
作業内容 事務手続等				令和7年度までの取組評価・現状分析															計画策定			
				計画見直し案検討									庁内意見募集			パブコメ		パブコメ集約				

※状況により、スケジュールは変更となる場合があります。